

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（158）
2. 日 時：令和3年6月18日 13時30分～19時00分
3. 場 所：原子力規制庁 8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

天野安全管理調査官、止野上席安全審査官※、植木主任安全審査官、
皆川主任安全審査官、服部安全審査専門職、山浦技術参与
技術基盤グループ 地震・津波研究部門
堀野技術参与※

東北電力株式会社：

原子力本部 原子力部 課長、他2名

原子力本部 原子力部 課長、他18名※

5. 要 旨

- （1）東北電力株式会社から、女川原子力発電所2号炉の工事計画補正申請のうち、「使用済燃料貯蔵ラックの減衰定数」、「動的機能維持の詳細評価」及び「火災防護設備の耐震評価」等について、提出資料に基づき説明があった。
- （2）これに対し、原子力規制庁は以下の点について指摘等を行うとともに、今後、説明内容について引き続き確認することとした。

<使用済燃料貯蔵ラックの減衰定数>

- 燃料ラックの多自由度系解析モデルを用いた解析について、固有値解析結果を示すこと。
- 燃料ラックの減衰要因分析結果の妥当性について、多自由度系解析モデルの解析結果を踏まえ、整理して説明すること。
- 多自由度系解析モデルの解析条件のうち、摩擦力に関する解析条件の入力値が、解析結果に及ぼす影響を整理して説明すること。

<動的機能維持の詳細評価>

- 特殊弁及び一般弁の動的機能維持の評価手順フローと、女川2号における実際の評価の関係を整理して説明すること。

- 二次減速機付きの電動弁駆動部について、加振試験を実施していない型式への試験結果の適用性を整理して説明すること。

(3) 東北電力株式会社から、(2) について了解した旨の回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言を踏まえた原子力規制委員会の対応の変更について」(令和3年4月28日 第6回原子力規制委員会配付資料3)を踏まえ、一部対面で実施した。

6. その他

提出資料：

- (1-1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表(耐震基本方針)(O2-他-F-19-0004__改23)
- (1-2) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表(耐震評価：使用済燃料貯蔵ラックの減衰定数)(O2-他-F-19-0014__改4)
- (1-3) VI-2-4-2-2 使用済燃料貯蔵ラック(第1,2号機共用)の耐震性についての計算書(O2-E-B-02-0007__改3)(令和3年6月11日提出資料)
- (1-4) 補足-600-13 使用済燃料貯蔵ラックの設計用減衰定数について(O2-補-E-19-0600-13__改4)
- (1-5) 女川原子力発電所第2号機 使用済燃料貯蔵ラックの設計用減衰定数について(O2-他-F-19-0030__改1)
- (1-6) 補足-600-14-1 動的機能維持の詳細評価について(新たな検討又は詳細検討が必要な設備の機能維持評価について)(O2-補-E-19-0600-14-1__改3)
- (2-1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表(火災防護設備耐震)(O2-他-F-17-0010__改0)
- (2-2) VI-2-別添1-1 火災防護設備の耐震計算の方針(O2-E-B-17-0028__改1)
- (2-3) 補足-600-39-1 火災防護設備 耐震計算書耐震条件について(O2-補-E-19-0600-39-1__改1)
- (2-4) VI-2-別添1-2 火災感知器の耐震性についての計算書(O2-E-B-17-0029__改1)
- (2-5) 補足-600-39-3 火災感知器の支持架台の耐震性について(O2-補-E-19-0600-39-3__改0)

- (2-6) VI-2-別添1-3 火災受信機盤の耐震性についての計算書(02-エ-B-17-0030_改1)
- (2-7) 補足-600-39-4 火災受信機盤の固有周期について(02-補-E-19-0600-39-4_改0)
- (2-8) VI-2-別添1-4 ガスボンベ設備の耐震性についての計算書(02-エ-B-17-0031_改1)
- (2-9) VI-2-別添1-5 選択弁の耐震性についての計算書(02-エ-B-17-0032_改1)
- (2-10) VI-2-別添1-6 制御盤の耐震性についての計算書(02-エ-B-17-0033_改1)
- (2-11) VI-2-別添1-7 消火配管の耐震性についての計算書(02-エ-B-17-0034_改1)
- (2-12) 補足-600-39-2 ケーブルトレイ消火設備のうち配管の加振試験について(02-補-E-19-0600-39-2_改1)
- (2-13) VI-2-別添1-8 火災防護設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果(02-エ-B-17-0035_改1)
- (2-14) 補足-600-24 加振試験についての補足説明資料(02-補-E-19-0600-24_改1)
- (2-15) VI-2-11-2-12 耐火隔壁の耐震性についての計算書(02-エ-B-19-0148_改0)
- (2-16) 工事計画に係る補足説明資料 補足-900-1 【計算機プログラム(解析コード)の概要に係る補足説明資料】(補足-600-39 火災防護設備の耐震性に関する説明書の補足説明資料において使用している計算機プログラム(解析コード))(02-補-E-22-0011_改0)
- (2-17) VI-5-25 計算機プログラム(解析コード)の概要 ・NX NASTRAN(02-エ-B-22-0032_改0)(令和3年2月25日提出資料)
- (2-18) VI-5-27 計算機プログラム(解析コード)の概要 ・SOLVER(02-エ-B-22-0034_改0)(令和3年2月25日提出資料)
- (2-19) VI-5-40 計算機プログラム(解析コード)の概要 ・MSC NASTRAN(02-エ-B-22-0047_改0)(令和3年2月18日提出資料)
- (2-20) VI-5-54 計算機プログラム(解析コード)の概要 ・NuP

- IAS (O2-E-B-22-0061__改0) (令和3年2月25日提出資料)
- (2-21) VI-5-66 計算機プログラム(解析コード)の概要・STRUCT (O2-E-B-22-0073__改0) (令和3年2月25日提出資料)
- (2-22) VI-5-67 計算機プログラム(解析コード)の概要・NAFF (O2-E-B-22-0074__改0) (令和3年2月25日提出資料)

以上